

社会に立つ力は「礼節」から始まる

「礼節」とは、「礼儀」と「節度」をあわせ持つ態度のことです。形だけの作法ではなく、相手や場面を考えた「ふさわしい振る舞い」を意味します。

形式ばつた決まりが苦手だと感じる人もいるかもしれませんが、なぜ礼節が大切なのかを考えてみましょう。

中国の古典『論語』には

「恭しくして礼を失わざれば、恥ずることなし」という言葉があります。

相手を大切に、礼を守って行動すれば、社会で信頼を失うことはない、という意味です。

どれほど知識や技能に優れていても、「あいさつ」や「返事」、「敬語」、「相手を思いやる態度」が欠けていけば、周囲と良い関係を築くことはできません。

人と協力して進める社会では、「互いを尊重する姿勢」が何より重要です。

礼節は人として生きる土台となる力です。中学生高校生の中から意識して身につけることで、あなたの可能性は大きく広がります。

今日の言霊 礼節は人を支える力

礼節は、生まれつき身につけているものではなく、毎日の行動を通して少しずつ育っていく力です。朝の「あいさつ」を丁寧に交わすこと、名前を呼ばれたらはっきり「返事」をすること、相手の気持ちを考えた「言葉選び」をすること。こうした一つ一つの行動が積み重なり、周囲からの信頼を形づくっていきます。



社会に出ると、考え方や価値観、文化の異なる多くの人と関わることになります。その中で大切なのは、自分の意見を通すことよりも、まず相手を尊重する姿勢を示すことです。礼節を大切にすると、安心感を与え、人と人をつなぎ、協力し合える関係を生み出します。

学力や技術は努力によって伸ばせますが、人としての態度や振る舞いは、日常の習慣が大きく影響します。学校生活の中で礼節を意識して行動することは、将来社会で自分の力を発揮するための、確かな準備となるのです。

【今回の学び】⇒礼節は能力を生かす土台である！

社会に立つ力は「礼節」から始まる

「礼節」とは、「礼儀」と「節度」をあわせ持つ態度のことです。形だけの作法ではなく、相手や場面を考えた「ふさわしい振る舞い」を意味します。

形式ばつた決まりが苦手だと感じる人もいるかもしれませんが、なぜ礼節が大切なのかを考えてみましょう。

中国の古典『論語』には

「恭しくして礼を失わざれば、恥ずることなし」という言葉があります。相手を大切に、礼を守つて行動すれば、社会で信頼を失うことはない、という意味です。

「あいさつ」や「返事」、「敬語」、「相手を思いやる態度」が欠けていけば、周囲と良い関係を築くことはできません。

人と協力して進める社会では、「互いを尊重する姿勢」が何より重要です。

礼節は人として生きる土台となる力です。中学生・高校生の中から意識して身につけることで、あなたの可能性は大きく広がります。

今日の言霊 礼節は人を支える力

★問一（漢字・語句） 文中の「礼節」の意味として、最も適切なものを選びなさい。

- ア 決められた作法だけを守ること
- イ 相手や場面を考えた、礼儀と節度ある態度
- ウ 自分の考えをはつきり主張すること
- エ 形式にこだわらない自由な行動

★問二（選択） 本文によると、礼節が「形だけの作法」ではないとされる理由はどれか。

- ア 昔から決められているから
- イ 社会の決まりだから
- ウ 相手や場面によさわしい振る舞いを考えるものだから
- エ 厳しく守らなければならないから

★問三（選択） 『論語』の言葉が本文で伝えようとしている内容として、最も適切なものはどれか。

- ア 知識があれば礼は不要である
- イ 礼を守れば必ず成功できる
- ウ 相手を大切にし礼を守れば、信頼を失わない
- エ 礼よりも能力を重視すべきである

★問四（選択） 本文の内容に合っているものはどれか。

- ア 能力が高ければ礼節がなくてもよい
- イ 一人で行動する社会では礼節は不要である
- ウ 礼節は人と協力する社会で重要な力である
- エ 礼節は大人になってから身につければよい

★問五（記述） 本文を踏まえて、高校生の今から礼節を身につけることが大切な理由を書きなさい。（四十文字程度）

模範解答・解説

★問一 模範解答 イ

○解説④本文では、礼節を「礼儀」と「節度」をあわせ持ち、相手や場面に合った振る舞いと説明している。決まりを守るだけでなく、相手を考える態度である点が重要である。

★問二 模範解答 ウ

○解説④礼節は、形式的な作法ではなく、相手や状況を考えた行動を意味すると本文で述べられている。そのため、ふさわしい振る舞いを考える点が理由として正しい。

★問三 模範解答 ウ

○解説④『論語』の言葉は、相手を敬い礼を守って行動すれば、社会で恥をかくことや信頼を失うことがないという考えを示している。

★問四 模範解答 ウ

○解説④本文では、社会は人と協力して成り立つものであり、その中で「互いを尊重する姿勢」が重要だと述べている。礼節は人間関係を支える力だと分かる。

★問五 模範解答(例)

人と良い関係を築き、社会で信頼される力を今から育てることができるから。

○解説④本文では、礼節は人の土台となる力であり、高校生の今から意識して身につけることで将来の可能性が広がると述べられている。その因果関係を意識して書く。

礼節は、生まれつき身につけているものではなく、**毎日の行動を通して少しずつ育っていく力**です。朝の「あいさつ」を丁寧に交わすこと、名前を呼ばれたらはっきり「返事」をすること、相手の気持ちを考えた「言葉選び」をすること。こうした一つ一つの行動が積み重なり、周囲からの信頼を形づくっていきます。



社会に出ると、考え方や価値観、文化の異なる多くの人と関わることとなります。その中で大切なのは、**自分の意見を通すことよりも、まず相手を尊重する姿勢を示す**ことです。礼節を大切にすることは、**安心感を与え、人と人をつなぎ、協力し合える関係を生み出します。**

学力や技術は努力によって伸ばせますが、**人としての態度や振る舞いは、日常の習慣が大きく影響**します。学校生活の中で礼節を意識して行動することは、**将来社会で自分の力を発揮するための、確かな準備**となるのです。

【今回の学び】⇒礼節は能力を生かす土台である！